この度は弊社のトランシーバーDXーSR9をお求め頂き、誠に有り難うございます。

「DX-SR9 Clone Utility」はオプションの ERW-7（USB ポート用）ケーブルを使って DX-SR9 とパソコンを接続することでお使いになれます。

● はじめに： 本プログラムはフリー・ソフトウェアであり、いかなる保証も行いません。
プログラムをご利用になることで発生したハードウエア・他のソフトウェアやデータへのダメージなど弊社は一切補償致しかねますので、ご了承下さい。本プログラムの著作権はアルインコ（株）が所有しますが、商業利用を目的としない限りご自由にお使いいただけます。

● 主な機能：
・デフォルト値の設定 ・セットモードのパラメータ設定 ・メモリ周波数データの入力
・編集した上記データの保存、書き換え・他の DX-SR9 へのクローン

● 注意：
＊ 当ソフトは、Windows7 と 8 での動作確認を行っております。共に管理者権限でインストールを行ってください。
＊ このソフトで使うケーブル類をお持ちであればファームウエアのバージョンアップも同様に行えます。当ソフトとファームウエアのバージョンアップのいずれかを行った際は、もう一方のソフトにも変更がないか合わせてご確認下さい。尚、このユティリティソフトはDXーSR9のファームウエアバージョン 1.02 以降を対象にしています。下位のバージョンの場合は 29MHz FM のレピーターアクセスで使うCTCSSトーンの個別設定が無視され、無線機本体のセットモードで選択されたトーンだけが送出されます。
＊ バグのご連絡は edomestic@alinco.co.jp で承りますが、操作方法についてのご連絡やお問い合せはご容赦ください。まずソフトをインストールして内容をご覧のうえ、お使い頂けそうであればケーブルをお求め下さい。

● インストール・アンインストールについて：
＊ ダウンロードするファイルはインストーラー形式です。解凍後、必ず管理者権限でインストールしてください。アンインストールはウインドウズの「プログラムの追加と削除」から行って下さい。
＊ 本ソフトのアップデートを行うときは、旧バージョンを必ずアンインストールしてから行ってください。
＊ ファームウエアのアップデートと異なり、もし書き込み・読み込み中にエラーやフリーズなどが発生しても、無線機・ソフトとも再起動すれば初期状態に戻ります。但し保存していないデータは失われますので、特に新しく作ったデータで書き込みをする際は、常に必ずデータファイルを保存してからプログラムを操作してください。
＊ 本書では、ERW-7 は既に正しく初期設定が済んだ状態として説明しています。

● 操作方法について：
＊ プログラムを立ち上げ、電源を切ったDXーSR 9 のSP（スピーカー）ジャックにケーブルのミニプラグをしっかりと接続します。USB コネクターはPC本体のUSBポートに接続してください。アクセサリー機器上の拡張USBポートでは正しく動かないことがあります。DXーSR 9 の電源を入れます。クローンモードに入る必要はありません。初めてお使いの際はプログラムのツール→COM

ポートの設定を行ってください。（ウインドウズのデバイスマネージャーのプロパティで“ポート（COMとLPT）”を参照、USB serial port(COM*)の番号をツールバー上のツール＞【COMポート設定】メニューで合わせる）
＊ Setting タブを開き、Model のパラメータで Auto Select ボタンを押します。無線機とPCが正常に通信できていれば、自動的にお使いのバージョンを読み出して設定されます。
＊ 操作する Read（読み込み）/Write（書き込み）ボタンやツールバーのメニューにより、全体の読み書きと部分的な読み書きが行えます。
＊ [Success memory read]のような表示が出て通信が終わったらDXーSR９の電源を切ってください。ERW-7 ケーブルをジャックから抜いて、 再度電源を入れると書き込み内容が反映されます。

●セッティングタブの操作：
＊ 設定の項目は無線機で出来る操作と同じです。直感的に分かる操作はここでは説明しておりません。

● メモリータブの操作
＊ 表の行をクリックすると詳細設定画面がポップアップします。設定が終わったらOKをクリックします。
＊ Clear ボタンで編集したデータの消去が行えます。

● トラブルシュート： 上手く動かない場合のほとんどはCOMポートの設定が出来ていないか、ケーブルを抜き差ししたことでポート番号が変わっているケースです。ウインドウズ＞システム＞デバイスマネージャーでポート（COMとLPT）のプロパティに表示されるUSB SERIAL PORT（COM＊）の番号をソフトのCOMポート設定に合わせてください。他ではERWー7ドライバーの入れ忘れ、プラグをPHONEポートに挿している、などが考えられます。

ERWー7とPCの相性によってお使いになれない場合は別のPCでお試しください。プログラムがセッションの途中でフリーズしても無線機にダメージを与えることはありません。強制終了して再度開き、無線機はクローンモードに入り直すだけで改めて操作ができます。

TONE設定が動作に反映されない場合は、ファームウエアのバージョンが 1.01 以下と思われます。ファームウエアの更新ページをご参照ください。

その他：
＊ 当ソフトは、DXーSR9をより快適にお使い頂くためにご提供させて頂いておりますが、あくまで無償のオプションであり、製品のように弊社が責任を持ってメンテナンスやサポートを行う対象のものではありません。
＊ 弊社では、お客様のご依頼のデータを編集・書き込みすることは有償サービスとしても一切行っておりません。

アルインコ（株）電子事業部